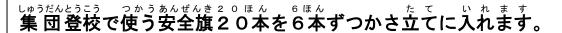
おもしろ算数③(3年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、いんさつして使ってね!)

小学校3年生のみなさん、こんにちは。

おもしろ算数③では、「わり算」の問題です。

【問題1】



かさ立ては、何台いりますか。

じぶん かんがえ 【自分の考え】

答え. 4台いります。

式. 20÷6=3あまり2

<u>かさ立ては、3台使って、まだ旗が2本余っているので、その2本も傘立てに立てるには、かさ立て</u>があと1台いります。だから、かさ立ては、 3+1=4 こたえ. 4台いります。

【問題2】

花が17本あります。

3本ずつたばにして、花たばを作ります。

花たばは、いくつできますか。

じぶん かんがえ 【**自分の考え**】

答え. 花たばは5つできます。

<u>式. 17÷3=5あまり2</u>

花たばは、5つできて、まだ花が2本余っています。

しかし、2本では、3本の花たばは、もう作れません。

だから、答え. 花たばは5つできます。

【算数博士の話】

今日の問題は、「あまりのあるわり算で、あまりをどうするか。」という問題です。

問題1では、20÷6=3あまり2

あまりの2本のかさもかさ立てが必要だから、あと1台たして、

3+1=4 答え. 4台いります。

問題2では、17÷3=5あまり2

あまりの花が2本ありますが、3本のたばにはできないから、

答え. 花たばは、5つできます。

問題1では、あまりを1つ繰り上げて 答えにしました。

問題2では、あまりを0とみて 答えにしました。

ここが算数の面白いところです。

同じ「あまりのあるわり算」ですが、問題場面によって、あまりの扱い方が変わってくるのです。